



第六番 白衣 観音(びやくえ)

白処観音とも呼ばれる。白は密教では水の色であり、白処とは白浄の徳、清浄菩提心の心の生じる処をあらわす。又、白は物事の始めと永遠の象徴でもある。この観音様は、様々に変化される観音様の基本なお姿である。